

# カリキュラム

## 1年次

徹底した少人数のクラス担任制を実施。初年次教育やキャリア教育など、大学の4年間を見据えた体系的な授業を通して、学び合う力、知識・教養、グローバル対応力を身につけます。

## 2年次

経営や会計、ITなど、3年次以降の学びの基礎となる科目を履修します。参加型の授業を通じて学ぶことで、コミュニケーション能力や、他者を尊重する精神を養います。

## 3年次

企業経営、公共経営、会計の3領域から将来の志望に合わせて履修し、専門性を深めます。領域を越えた授業も履修できるため、関連した内容を横断的に学ぶことができます。ゼミナールに所属し、卒業研究の準備を始めます。

## 4年次

学生一人ひとりが、自らの興味・関心に合わせてテーマを選び、卒業研究に取り組みます。これまでの学びを体系的に振り返り、卒業後のキャリアへとつなげていきます。

共通教養科目	キャリア形成基礎 日本語表現基礎 数学基礎 自然科学基礎 近現代史基礎 地理学基礎 哲学 倫理学 文化人類学	日本国憲法 論理学 音楽 文学 美術 人間関係論 心理学 スポーツ科学 スポーツ・健康演習	総合科目 A・B 社会学入門 経営学入門 経済学入門 法学入門 政治学入門 宗教学入門 情報社会論 情報倫理とモラル	メディア論 数理思考の活かし方 技術と人間 生態系と人間 生命科学 現代社会のエネルギー論 現代社会のジェンダー論 現代社会の栄養論
外国語科目	英語 I A・I B・II A・II B・III A・III B ドイツ語 I～III	フランス語 I～III スペイン語 I～III	中国語 I～III ロシア語 I～III	応用英語 A～D
専門教育科目	知へのナビゲーション 人間と経営学 経済学の基礎 企業会計 公共経営入門 データ処理 I・II プレゼンテーション 統計の見方 問題解決技法入門 行政学 経営基礎数学 統計の分析と利用 コンピュータ基礎演習 情報発信ツール活用演習 アカデミック・リテラシー <b>基礎簿記演習</b> 経営管理論 マーケティング 企業と市場の経済(ミクロ経済) データベース作成 海外研修 社会人基礎力演習 知の探究 経営戦略論 経営組織論 人間尊重と経営	公共経営入門 ビジネスと法 A～C 企業倫理 マーケティング戦略 消費者行動論 キャリアコンサルティング 日本経済論 国と国の経済(マクロ経済) ファイナンス 財務会計論 原価計算 I・II 中級簿記 公共経営論 公共思想論 NPO・ボランティアの理論 公共経済学 行政評価 公共経営演習 A～D 社会心理学 政策科学 統計データの扱い方 多変量の統計データ解析 問題発見技法 スケジューニング 生産システム ネットワークモデル分析	シミュレーションモデル分析 A・B プログラミング 情報化戦略 情報技術演習 A・B 経営学特論 A・B 職業・キャリア指導 インターンシップ 財務諸表分析演習 <b>ゼミナール I・II</b> 組織デザイン論 環境と経営 国際地域論 A(アジア) 国際地域論 B(アメリカ) 国際地域論 C(ヨーロッパ) <b>起業論</b> 産業心理学 人的資源管理論 人材開発論 組織行動論 マーケティング・リサーチ マーケティング・リサーチ演習 マーケティング戦略事例研究 流通論 英語文献研究	中小企業経営論 ファイナンスとコーポレートガバナンス 経済データ分析 税務会計 連結会計 アカウンティング演習 A・B 管理会計論 監査論 公会計 地域経営論 非営利組織論 情報公共論 社会福祉論 福祉医療マネジメント論 公共経営実地演習 政策科学演習 最適化モデル分析 問題解決技法演習 意思決定科学 ロジスティクス 労働法 行政法 ビジネスソリューション演習 キャリア開発研究 卒業論文
教職科目	教職概論 教職論 教育原理 教育心理学	教育制度・社会論 教育課程論 商業科教育法 I・II 特別活動論	教育方法・技術論 生徒指導・進路指導論 学校教育相談(カウンセリングを含む) 教育実地研究	教育実習 B(高校) 教育実践演習(中・高)



### 起業論

新たなビジネスモデルを創出する。それが起業論の最終的なゴールです。実在するスタートアップ企業の事例を参考にしながら、起業の際に必要な事業機会の発掘方法、競合優位性の確立、収益戦略の立案などを学習。最終的にグループで検討したビジネスモデルをプレゼンテーションします。



### 基礎簿記演習

お金の流れをひも解けば、企業の実像が浮き彫りになります。この授業では会計学の入口となる簿記をテーマに、貸借対照表や損益計算書などの財務諸表の見方、企業における様々な取引、仕訳、決算などを学習。実践を通じて、会計情報を作成・利用するための基礎を学びます。



### ゼミナール I (新井ゼミ)

自分は何んな職業に就くべきなのか、自分は何んな人生を歩むべきなのか。この難問に一人で答えを出すことは簡単なことではありません。ここではキャリア教育が生まれた背景から学び、グループワークを通じて職業選択プロセスなどの理論、カウンセリングなどの技術を習得していきます。



### 応用英語

学生の語学力を高める為に、ニュース音声や動画などの視聴覚教材や、インタラクティブな e-learning 教材を活用して、リスニング力から TOEIC 試験対策まで、幅広くトレーニングを行います。また、異国文化の多様な側面について学び、考え、話し合い、理解を深め、異文化対応力を養います。